

・ 研究成果の刊行に関する一覧表

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
福村明子 望月博之	【ウイルス感染の治療・予防の進歩】RS ウイルスの予防は喘息の予防 パリビズマブの新たな効用	化学療法の領域	28(3)	440-446	2012
望月博之	【最近 10 年で最も進歩した研究分野を検証する】 小児喘息の病態、	呼吸	31(9)	853-856	2012
望月博之	乳幼児喘息、RS ウイルス感染と 5 歳以下の喘息	日本小児アレルギー学会誌	26(1)	177-184	2012
西田光宏 吉原重美	喘鳴を起こす疾患の特徴と看護のポイント、RS ウイルス感染症と喘息性気管支炎	小児看護	85(1)	80-85	2014
山田裕美 吉原重美	難治化に関わる要因、ウイルス性呼吸器感染症	アレルギー・免疫	20(10)	1268-1273	2013
吉原重美 金子賢太郎	小児のウイルス性細気管支炎	呼吸	31(9)	785-790	2012
吉原重美	乳幼児喘息 乳幼児の気管支喘息における early intervention	日本小児アレルギー学会誌	26(1)	168-175	2012
吉原重美	喘息と感染症 気管支喘息の発症と RSV 感染	日本小児アレルギー学会誌	26(3)	474	2012
楠田 聡	【分子標的薬-がんから他疾患までの治癒をめざして】臨床研究非腫瘍性疾患の分子標的薬、RS(respiratory syncytial)ウイルス感染症	日本臨床	70(増刊8)	579-582	2012
楠田 聡	早産児の RS ウイルス感染症対策 新ガイドラインを受けて	産婦人科の進歩	64(1)	72-75	2012